



こころざし

【学校教育目標】
夢の実現に向かって たくましく
挑戦する児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校

第 4 号

令和6年6月1日発行

文責 校長 多久島 一仁

5年ぶりに島民体育大会ができました

5月25日(土)は、天候にも恵まれ、5年ぶりに加唐島・松島島民体育大会を開催することができました。私の感想は、「楽しかった～!!」です。私は「おととと」「竿さばき」「いも取り」を初めて見たのですが、強風にあおられ、コンテナを倒しながら一輪車を運ぶ姿や、なかなかうまく立たない一升瓶を根気よく立たせようとする姿や、いろいろなやり方で「いも」を取ろうとしたり、邪魔したりする姿が、一所懸命にされるからこそ楽しめるおもしろさがありました。

また、坂本区長さんがおっしゃっていたように、「輪投げ」の輪は大きい方が確かにモチベーションが上がるかも、と思いました。

消防団の「隊列・通常点検」は、姿勢やきびきびとした動きに、美しさとかっこよさを感じました。プール掃除の後も、前日の夕方にも練習をされただけあって、一体感と統一感が表現されていました。

島の皆さんはこれを待っていらっしかったのだなと思いました。

子どもたちも、「徒競走」「大玉ころがし」「レク走」「玉入れ」「加唐ソーラン」「3色リレー」と数多くの種目に出場しましたが、どれも一所懸命で、勝利を目指して最後までがんばりました。二度の加唐ソーランも、皆さんに喜んでもらえるような力強い踊りができたと思います。

今回、パネルについて、ゆうき会(児童生徒会)で話し合いましたが、図案のところで



なかなか意見がまとまらず、平行線が続いていました。なかなか自分の思い通りにはならない中で、でも、決まったことには従おうということで、頑張って完成させました。去年より人数が増え、多様な考えが出る中で、様々な葛藤もあったと思いますが、決まってからは、まさに「いっちだんけつ」して体育大会に臨んでくれました。また、当日の島の皆さんも「いっちだんけつ」して今回の体育大会を成功させてくださいました。また、もう一つのタイトルの「ハッピータイム」は、自分たちだけでなく、参加された島の方々皆さんに幸せな時間を過ごしていただきたいという、子どもたちの島の方々への優しい思いがこめられていました。そんなハッピーな時間を与えてくれた子どもたちと島の皆様に心から感謝申し上げます。



プール掃除、消防団の皆様ありがとうございました

5月15日（水）にプール掃除を行いました。消防団の皆様には毎年おいでいただき、感謝いたします。小学1～4年生は更衣室やトイレ等の掃除を、小学5年生から中学3年生はプールの中の掃除をしました。自分たちが使うプールなので、どの子も一所懸命に取り組んでくれました。プールの中にはアメンボやヤゴ、オタマジャクシなどがたくさんいて、たった1年で虫たちのすみかになっていました。

アメリカやヨーロッパの学校では、水泳の授業があっても、市営のプールに移動して行われることが多く、一部の裕福な学校を除いて日本のようにプールがある学校はとても珍しいそうです。島の皆様にとっても、大切な水だと思いますが、子どもたちの体育の授業のため、そして子どもたちの楽しみのために使わせていただき、大変ありがたく思います。去年の馬渡小学校との交流学习では水泳大会を行い、自分たちの成長を感じることができました。

去年の自分の泳げた距離や速さを超えることを目標に、6月からの水泳を頑張ってくださいと思います。



